



理研の加速器が
ギネス世界記録™に登録!

世界に冠絶する 加速器の産業利用

2022年 9月6日 TUE
13:00-17:30

定員：40名 / 参加費：無料



2022年4月11日に登録された加速器。
記録タイトルは「ビームエネルギー
最大値のサイクロトロン」

Program

- 13:00 ~ 13:05 開会挨拶 理化学研究所 理事 松尾浩道
- 13:05 ~ 13:20 「仁科センターの科学、技術、イノベーション」
理化学研究所 仁科加速器科学研究センター センター長 櫻井博儀
- 13:20 ~ 13:45 **講演 1** 「宇宙利用半導体には、重イオンビーム試験が必要です」
同センター RI 応用研究開発室 産業利用開発チーム チームリーダー 吉田敦
- 13:45 ~ 14:10 **講演 2** 「重イオンビームを用いて新しい品種を創る」
同センター 副センター長 / イオン育種研究開発室 室長 阿部知子
- 14:10 ~ 14:35 **講演 3** 「新元素でがん治療-RIBF がつくるラジオアイソトープ」
同センター RI 応用研究開発室 室長 羽場宏光
- 14:35 ~ 15:00 **講演 4** 「核変換による高レベル放射性廃棄物処理」
同センター 大強度加速技術開発室 室長 奥野広樹
- 15:00 ~ 15:15 休憩・移動
- 15:15 ~ 17:00 見学会 (RI ビームファクトリー) & 休憩・移動
- 17:00 ~ 17:20 意見交換
- 17:20 ~ 17:25 閉会挨拶
理化学研究所 仁科加速器科学研究センター センター長 櫻井博儀

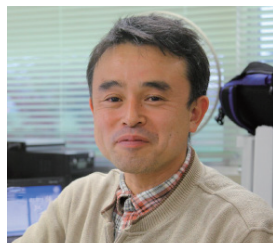


講演者紹介



櫻井 博儀 Hiroyoshi SAKURAI
仁科加速器科学研究センター センター長

1993年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、同年同研究科助手、1995年理化学研究所研究員、2000年東京大学大学院理学系研究科助教授を経て、2005年より理研主任研究員、2011年より東京大学大学院理学系研究科教授。2020年より理研仁科加速器科学研究センター センター長。理研・RI ビームファクトリーで得られる放射性同位元素 (RI) ビームを利用して、中性子過剰な原子核の核構造やダイナミクスの研究を行っている。2015年「中性子過剰核における魔法数の異常性の発見」により仁科記念賞を共同で受賞。福島事故が契機となり、最近では、高レベル放射性廃棄物に含まれる長寿命核種を無害化するための研究を実施し、2018年、特許「放射性廃棄物の処理方法」により、21世紀発明賞を共同で受賞。主な著書は「元素はどうしてできたのか？」(PHPサイエンス・ワールド新書)。



吉田 敦 Atsushi YOSHIDA
仁科加速器科学研究センター RI 応用研究開発室 産業利用開発チーム チームリーダー

1963年、千葉県生まれ。1988年東京工業大学理学部応用物理学専攻卒業、1991年東京工業大学大学院理工学研究科応用物理学専攻博士退(1999年東京工業大学博士(理学))、1991年より理化学研究所放射線研究室研究員補。2002年同RIビーム科学研究室研究員、2007年同仁科加速器センター 実験装置運転・維持管理室専任研究員、2007年より現職。



阿部 知子 Tomoko ABE
仁科加速器科学研究センター 副センター長 / イオン育種研究開発室 室長

1989年東北大学大学院農学研究科農学専攻修了、同年東北大学遺伝生態研究センター 遺伝子多様性研究部門 日本学術振興会特別研究員、1990年理化学研究所 薬剤作用研究室 基礎科学特別研究員、1991年同研究員、2008年同仁科加速器研究センター 加速器応用研究室 生物照射チーム チームリーダー、2010年同加速器応用研究室 室長を経て、2018年理研 イオン育種開発室 室長。イオン育種技術の研究開発で2007年文部科学大臣表彰科学技術賞、2009年産学官連携功労者表彰文部科学大臣賞、2013年日本植物学会特別賞(技術)、2021年 Women in plant mutation breeding award などを受賞。



羽場 宏光 Hiromitsu HABA
仁科加速器科学研究センター RI 応用研究開発室 室長

1971年、石川県生まれ。1999年金沢大学大学院自然科学研究科物質科学専攻修了。博士(理学)。日本原子力研究所先端基礎研究センター 博士研究員を経て、2002年基礎科学特別研究員として理化学研究所(理研)入所。2004年研究員、2007年専任研究員、2011年チームリーダーを経て、2018年より現職。2022年より仁科加速器科学研究センター 超重元素研究開発部 部長を兼務。



奥野 広樹 Hiroki OKUNO
仁科加速器科学研究センター 大強度加速技術開発室 室長

1995年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻 博士(理学)取得。理研基礎科学特別研究員を経て、1995年理研サイクロトロン研究室研究員。2008年加速器高度化チーム チームリーダー、2013年より現職。専門は加速器(サイクロトロン)、超伝導磁石、荷電変換装置

ACCESS

理化学研究所 仁科加速器科学研究センター RIBF 棟 ※公共交通機関またはタクシーでお越しください。
〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2-1

📍 詳細はこちらをご覧ください <http://www.nishina.riken.jp/access.html>



お申込方法

申込締切：2022年8月29日(月)

1) 氏名、2) 会社名、3) 所属、4) 役職、5) 連絡先 (E-mail、TEL) を明記の上、E-mail (sskai1987@riken.jp)、またはホームページ (<http://riken-sskai.jp/>) からお申し込み下さい。

【見学に関する注意事項】

- ・磁場の強い箇所があります。時計等の所持品にご注意下さい。特に心臓ペースメーカーの使用者がいらっしゃる場合は事前にご連絡下さい。
- ・管理区域入域後は30～40分の工程となり、途中離脱はできません。健康にご不安がある方はご参加をお控え下さい。
- ・実験空間を歩く為、当日は「ローヒール・パンツルック」でお越し下さい。
- ・管理区域入域時は、手荷物、上着等は予め会議室に置いたまま手ぶらでご参加をお願い致します。
- ・管理区域内には飲食物の持ち込みは出来ません。

お問い合わせ先：「理研と未来を創る会 事務局」 E-mail：sskai1987@riken.jp